

2024 年 12 月 3 日

市内小学生の造船所見学会を開催しました

当社は、長崎県が造船業の振興を目的として実施されている小学生向け造船所見学会に賛同し、以下市内小学校 5 校の工場見学会を開催しました。

開催日	学校名	学年	人数
11/12（火）	大久保小学校	5 年生	19 名
11/15（金）	天神小学校	5 年生	70 名
11/19（火）	相浦西小学校	4 年生	100 名
11/20（水）	福石小学校	5 年生	42 名
11/21（木）	木風小学校	5 年生	41 名

11 月 20 日（水）の福石小学校の工場見学会はマスコミ 2 社の同行取材がありましたので、報道を以下および添付にてご紹介致します。

当社は、会社基本方針のもと引き続き ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組を推進し、地域社会との連携を強化してまいります。

1. 11/21（木）KTN（テレビ長崎）

<https://www.ktn.co.jp/news/detail.php?id=20241121003>

2. 11/26（火）長崎新聞

添付ご参照ください

以 上

造船の仕事を見学

佐世保・福石小5年生



戦艦大和の模型の前でメモを取る児童 佐世保重工業

佐世保市立神町の佐世保重工業（SSK）で20日、造船所見学会があり、福石小学校5年生42人が鍛造工場やドックなど構内を見学した。

見学会は、子どもたちに造船業に関心を持ってもらおうと県が今年初めて実施。県内四つの造船所が協力した。

児童らは、資料室で昭和30年代まで使用していた溶接器具や船の模型など造船所の歴史に触れた後、SSK従業員の説明を受けながら車内から構内を見学。金属の強度を高める鍛造工場の前では、約1300度の高温で赤くなった鉄の塊から届く熱に「うわっ、熱い」と声があがった。

ドックで整備中の飛鳥Ⅱを見学した永田梓さん(11)は「乗ってみたい。アルゼンチンなど世界を回ってみたい」と話した。平田笑理さん(11)は「普段は見ることができない船底の形を見ることができた。よく倒れないなあ」と感心していた。

(林田友広)